



特集 新しい“橋”の名前が決定(国道287号バイパス整備事業)



米沢市と長井市を結ぶ国道287号米沢長井道路の未整備区間は、南から米沢北バイパス、米沢川西バイパス、川西バイパスの3区間に分けて工事を進めております。

このたび、米沢北バイパス区間の鬼面川に架かる橋の名称が、「**豊穰橋(ほうじょうばし)**」に、米沢川西バイパス区間の誕生川に架かる橋の名称が、「**桔梗橋(ききょうばし)**」に決まりました。

橋の名称は、米沢市が地域の小学校などに募集を

して、多数応募をいただいた中から、「豊穰橋」は広がる田畑を渡る橋に豊穰の願いを込めて、「桔梗橋」は地域で有名な桔梗の花のように愛される橋となるよう願いを込めて、それぞれ選定され、それを受けて県が決定しました。

米沢長井道路は、梨郷道路(国道113号)などとの高速交通ネットワークや、公立置賜総合病院へのアクセス向上のほか、物流の効率化、渋滞の解消、交通量の分散を図り、地域間交流の活性化・地域産業の振興拡大を目指して、整備を進めております。地域の皆様には引き続きご理解ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

■道路計画課 道路・高規格整備担当電話 0238-26-6078

新型コロナウイルスワクチン 職域接種が終了しました

置賜総合支庁では、新型コロナウイルスワクチンの職域接種の1回目を9月に、2回目を10月に、延べ6日間にわたり実施しました。

接種対象者は総合支庁の職員や家族のほか、米沢栄養大学、米沢女子短期大学の学生・職員の方、地域の企業や市・税務署の職員の方などで、1,000名以上の方が接種されました。

接種に際しては、米沢市医師会や米沢市歯科医師会、米沢栄養大学等の皆様にご多大なご協力をいただきました。関係各位の皆様のご尽力により無事終了することができました。ありがとうございます。

年末・年始は人流が増加し、新型コロナウイルスの感染拡大が懸念されます。感染リスクの低減・重症化の抑制のため、未接種の方は早めにワクチンを接種しましょう。■総務課 電話 0238-26-6006



廃棄物適正処理・3R普及啓発ポスターコンクール受賞者決定！

置賜地区不法投棄防止対策協議会では、廃棄物の適正処理・3R(リデュース・リユース・リサイクル)の普及啓発を図ることを目的に、「廃棄物適正処理・3R普及啓発ポスターコンクール」を開催しました。

今年は小学生の部に99作品、中学生の部に160作品の応募があり、審査の結果、小・中学生の部それぞれ最優秀賞1点、優秀賞2点、佳作4点の合計14点が決定しました。

作品は庁舎ロビーや商業施設等で展示するほか、不法投棄防止の看板等に活用されます。

多数のご応募ありがとうございました！

3R(スリーアール)とは？

Reduce(リデュース):「ごみになるものを減らす」、Reuse(リユース):「繰り返し使う」、Recycle(リサイクル):「資源の再利用」の3つの「R」の総称のこと。

■環境課 廃棄物対策担当 電話 0238-26-6034

中学生の部 最優秀賞 「見慣れてはいけない光景」

米沢市立第二中学校2年 斎藤永遠さんの作品



小学生の部 最優秀賞 「これぜんぶリサイクルできます」

長井市立長井小学校4年 加藤愛梨さんの作品



「おきたま森の感謝祭2021(森づくり活動)」を開催しました！

8月28日(土)、白鷹町鮎貝の教育の森において、「おきたま森の感謝祭2021(森づくり活動)」に置賜地域の緑の少年団3団(約170名)が参加しました。



新型コロナ対策のため、森づくり活動は、緑の少年団毎に活動時間を区切って実施し、団員は、「おきたまの森」ホームキャンプで一年間育てたスギとカラマツの苗木を植栽しました。

当日参加した団員には、記念品のブルーベリーの苗木のほか、木材を組立てる楽しさを体験してもらうため、置賜産スギ材を使用したペン立てキットを配布しました。

■森林整備課 森づくり推進室森づくり担当
電話 0238-35-9053

秋の交通安全県民運動啓発活動に向けて出発

出発見送り



置賜総合支庁では、運動初日(9月21日)に県の出発式が開催され、関係者約40名が参加しました。

置賜地区交通安全対策協議会長(安孫子置賜総合支庁長)のあいさつの後、高橋米沢警察署長からの「交通事故



啓発に向けて出発

による犠牲者ゼロを達成し、断トツに安全安心な置賜地区を達成すべく頑張りましょう」の宣言を受け、白バイや、パトカー、交通安全指導車が交通安全の啓発に向けて出発しました。

■総務課 防災安全室 電話 0238-26-6007

若手農家の生き方に学ぶ Agri Teacher派遣事業 を開催



講師を務めた千葉陽平さん

若手農業者が講師となり、中学生に農業の魅力を伝えることで、農業を将来の職業として考えてもらうことを目的とした Agri Teacher派遣事業を、9月7日に米沢市立第五中学校、9日に川西町立川西中学校で開催しました。

参加した講師の方々は、自らの経験に基づいて、農業を志したきつ

かけややりがい、これまでの苦勞や失敗談などを伝え、生徒達は熱心に耳を傾けていました。

この事業は、派遣を希望する置賜地域の中学校を対象に、随時催しています。

■置賜農業振興協議会事務局 (農業振興課内) 電話 0238-26-6049

就農希望者へ魅力発信！ 若手農家とオンライン交流

9月5日、置賜地域に移住就農した先輩農家が就農希望者に農業の魅力を発信する「山形・置賜オンライン就農交流会」を開催し、全国から27名が参加しました。

当日は、里山ソムリエの黒田三佳さんによる置賜の魅力紹介と、7人の

先輩農家が本音を語るトークセッションの2本立て。畜舎からのライブ配信や、就農後の収入や地域の人との関わり方などのリアルな話に参加者も興味津々の様子でした。

この交流会を契機に置賜での新規就農へ繋がることを期待します！



先輩農家が作った野菜を紹介する黒田さん

■置賜農業振興協議会事務局 (農業振興課内) 電話 0238-26-6051

おきたま元気 創造ラボ主催！

「おきたま“秘湯・名湯”の魅力発掘!! おきラボ・フォトキャンペーン」

「おきたま元気創造ラボ」では、置賜の宝である「温泉地」の魅力を持ち起こし、県内外に広くその魅力を発信するため、SNSフォトキャンペーンを実施しています。

応募方法は置賜地域の温泉地に関連する魅力を伝える写真に紹介文を添えてInstagramに投稿するだけ！総勢20名様に「米沢牛ギフト券」など豪華賞品をプレゼントします。

ぜひ皆さんで置賜の魅力を伝えあい、一緒に地域を盛り上げていきましょう！

○おきラボ公式Instagram
<https://www.instagram.com/okilabgram/>



○おきラボ公式フェイスブック
<https://m.facebook.com/okitamalabo/>

■総務課連携支援室 電話 0238-26-6021

おきたま元気創造ラボ主催

置賜地域の温泉地の魅力を盛り起こして
「おきラボフォトキャン」で投稿!!

豪華プレゼントおくり物!

おきたま“秘湯・名湯”の魅力発掘!!
おきラボ・フォトキャンペーン

募集期間 2021.10.1→2022.1.10

#おきたまフォトキャン
#置賜市
#秘湯温泉

#おきたまフォトキャン
#置賜市
#秘湯温泉

山形県置賜（おきたま）地方の“秘湯・名湯”の地の魅力を募集します!!
 おすすめの温泉や温泉地周辺のスポット、ご当地グルメなど、山形県置賜地方の温泉地に関連する魅力を伝える写真とコメントをInstagramに投稿してください。素敵なプレゼントが当たります!

【募集方法(詳細は募集要項をご確認ください)】

- スマホ アプリInstagramで応募してください
(募集期間 2021.10.1→2022.1.10)
- 1市県置賜地方(米沢市、長井市、赤松市、高橋町、川西町、生田町、白鷹町、飯沼町)の温泉地にある温泉地は、温泉地に行く途中で見つけたもの等を始め、「おきラボ」や「おきたまグルメ・お土産」(原付はあり)「おきたま」などの温泉地の魅力を伝えるものを撮影した写真を応募してください。
(募集期間内に撮影した写真でも投稿いただけます。)
- 投稿する方法
① Instagramアプリで「おきたま元気創造ラボ」公式アカウント「@okilabgram」をフォロー!
(QRコードからフォローできます。)
② My Activity タブ「おきたまフォトキャン」
「投稿」(明)、「おきラボ」の3つ、投稿時間として撮影と紹介文を入力して投稿!

投稿いただいた方に豪華賞品をプレゼント!

4市町以上の温泉地に関する投稿を
いただいた方から抽選で

- 【たくさん投稿に感謝で賞】2名様
米沢牛ギフト券 (10,000円相当)
- 【たくさん「いいね」をいただいた投稿者に】
●【魅力溢れる投稿で賞】3名様
米沢牛ギフト券 (5,000円相当)
- おきラボ特推しの魅力を
“厳選”いただいた方に
●【おきラボおすすめの魅力で賞】15名様
置賜3市5町の特産品

賞品総数175本!

「おきたま食の銘店めぐり スタンプラリー」実施中!



スタンプを集めて
おきたまの農と食を
応援しよう!

素敵な賞品を準備中!

基本となるA賞~C賞(5千円~千円相当)+米沢牛賞+はえぬき賞に加え、さらに豪華なS賞やSS賞も準備します。



※写真は賞品のイメージです

「おきたま食の応援団」グリーンフラッグ店を利用してスタンプを集めると、抽選で素敵な賞品が当たる「おきたま食の銘店めぐりスタンプラリー」を実施中です!

今年は昨年好評いただいた「米沢牛賞」に加え、新たに「はえぬき賞」を設け、賞品数を拡充しています。

ぜひスタンプラリーに参加し、みんなで“おきたまの農と食”を応援しましょう!

●道の駅米沢の「まちなびカード」やSNSによる応募も可能です。詳しくは、「おきたま食の応援団」ホームページ又は参加店舗等に備え付けの専用リーフレットをご覧ください。



おきたま食の応援団 検索

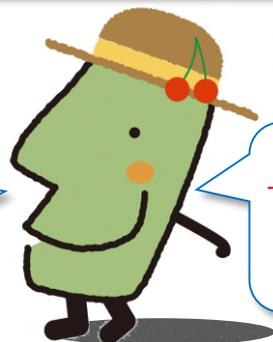
■「おきたま食の応援団」(事務局:農業振興課)
電話 0238-26-6051

新型コロナウイルス対策認証制度 を知っていますか？



最近はお店に来るお客さんの数が減っているなあ。
そういえば「新型コロナウイルス対策認証制度」ってよく耳にするけど、
どんな制度なのかあまり知らないし、申請の手続きも面倒くさそう。

まだ申請をしていない
そのあなた！！
「新型コロナウイルス対策認証制度」は、県内外のみなさまが安心して飲食や宿泊を楽しむように、**飲食店や宿泊施設を実際に訪問して感染防止対策を確認し、認証する制度**のことです。



申請は紙とオンラインの両方で受付中なので、スマホから簡単にアクセス
できますよ～！

ポイント① 認証までの流れ

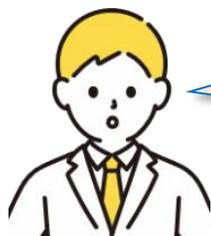
- ① 申請 オンライン又は紙(郵送・FAX)で申請
 - ・施設確認を希望する曜日・時間帯を記入
- ② 施設確認 実際に施設を訪問して、取組状況を確認
 - ・最大26項目の認証基準を満たしているか確認
 - ・所要時間は1時間程度
 - ・基準を満たしていない場合、改善策を助言
- ③ 認証 認証ステッカーを交付
 県ホームページで認証店として公表

オンライン申請はこちらから↓
(新型コロナ対策認証制度ホームページ)



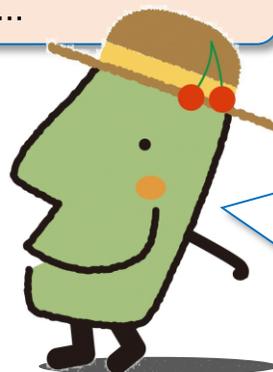
※ステッカーイメージ

お客様へ
安心・安全のPR!



スマホからできるなら、申請してみようかな。
でも、感染対策のための設備費用がかかるんじゃない？
全額出すのはなかなか厳しいのだけど…

認証を取得する際は、**補助金を活用**することができます。
詳しい内容については、
下のQRコードを読み取ってホームページで確認してくださいね。



ちなみに、置賜管内では、**337件**の施設が認証を受けているんですよ。
(10月1日 現在)
この機会にぜひ、「新型コロナウイルス対策認証制度」を活用してくださいね！

ポイント② 2つの 補助金

1. 県から助言を受けた事項を改善し、認証取得するために導入した設備投資には…
令和3年度山形県新・生活様式対応支援補助金



2. 宿泊施設のポストコロナを見据えた新たな需要に対応するための取組みや感染防止対策にかかる経費には…

令和3年度山形県宿泊施設受入体制強化緊急支援事業費補助金



秋もクマに注意！

秋はクマが冬眠に向けて餌を求めて活発に動き回ります。このため、行楽やキノコ採りなどで人とクマが出会う機会が多くなり、思わぬ事故にあう可能性もあります。また、今年もクマの餌となるブナが凶作と見込まれており、今後もクマが出没することが予想されます。次のことを確認し、遭遇した場合には冷静に対応してください。

- クマから見れば、山は自分の領分。人は侵入者です。
- ラジオやクマ鈴など音の出るもので、クマに自分の存在を知らせましょう。
- 子グマには要注意！ 近くに警戒している母グマがいて、大変危険です。
- 万一、出合ってしまったら、背を向けずにゆっくり後退してください。
- 餌付けとなる食べ物や生ゴミを山に放置しないでください。

■環境課 環境企画・自然環境担当
電話 0238-26-6035

キノコ食中毒にご注意ください！

毎年、毒キノコによる食中毒が発生しています。天然のキノコには毒があるものがたくさんあり、簡単な見分け方もありません。

「知らないキノコは採らない、食べない、おすそ分けしない」を心がけ、少しでも不安に感じた場合は「もったいない」と思わずに捨ててください。

もし、キノコを食べた後に嘔吐やしびれなどの中毒症状を呈した場合は、キノコの残品を持参し、早急に医療機関を受診してください。

<ツキヨタケ(毒)と類似キノコ>

ツキヨタケは、裂いた時に軸の付け根に「暗紫色のしみ」が見られることが多い。
※これらのキノコが混じって生えていることもあります。

<ツキヨタケ(毒)と類似キノコ>



写真提供：山形県衛生研究所

■生活衛生課 食品衛生担当
電話 0238-22-3740

心の健康について考えてみませんか

ストレスが多い現代社会では、誰もが心に不調をきたす可能性があります。心に不調を抱える人も、そうでない人も、共に理解し助け合える社会でありたいものです。

置賜保健所では随時心の健康相談を受け付けております。気分が落ち込んでいる方は、ひとりで悩まず、ぜひご相談下さい。

また、周囲に同様の人がおられたら、保健所の相談をご紹介ください。



山形県「心の健康づくり」シンボルマーク

■置賜保健所 地域保健福祉課
精神保健福祉担当 電話 0238-22-3015

この秋デツカイ 夢を！

ハロウィンジャンボ

1等・前後賞合わせて

5億円

2種類同時発売！

9/22(水)-10/22(金)

1万円以上の当選券を揃えれば
45万円以上！

1等・前後賞合わせて
5,000万円

く宝くじは地方自治体の重要な財源になっています

県議会の活動を身近で傍聴してみませんか？

置賜地域議員協議会

地域の課題などについて、地元議員が審議を行います。県議会の活動を身近で傍聴できる良い機会ですので、是非お気軽にご参加ください。

- 開催日時 令和3年11月19日(金) 午後1時30分から (受付：午後1時から)
- 会場 置賜総合支庁本庁舎2階講堂(米沢市金池7-1-50)
- 総務課企画調整担当 電話0238-26-6006

置賜総合支庁 総務企画部 総務課 企画調整担当

■住所：米沢市金池7丁目1-50 ■TEL:0238-26-6100 ■FAX:0238-24-1402